日本共産党の竹田えつ子です
こんにちはニュース 議会報告
No.220 2023年４月４週

竹田えつ子1806票で当選

日本共産党２議席確保

４月23日投開票の鴻巣市議会議員選挙で、日本共産党は現有２議席を確保しました。竹田えつ子候補は１８０６票、すわみつえ候補は１６１８票でした。

皆さんのあたたかいご支援に感謝申し上げるとともに、引き続き選挙期間中掲げた公約実現のため頑張っていきます。よろしくお願い致します。

「学校給食費の無償化」実現で子育て世代の負担を軽く

「子ども達は社会の宝、私たちの未来です。あたたかくて美味しい学校給食は、子ども達の心と体を育てます。『学校給食費の無償化実現』で子育て世代の負担を軽くします。義務教育は無償です。竹田えつ子は何としても実現します」と訴えました。日本共産党は、署名活動に取組んでいます。ご協力をよろしくお願い致します。

※「学校給食費の無償化を求める署名」裏面掲載

竹田えつ子「くらし・平和守る市政に」と辻々で政策を訴える

竹田えつ子は、選挙告示日から辻々で政策を訴えてきました。「くらしが大変な時、軍事費増やす政治から、くらし・福祉・教育に税金を使う政治に」と訴えました。

22日、総合体育館の近くで街頭演説を行い、挨拶に行くと「実はH候補から頼まれているが名前の連呼だけ。政策を訴えているあなたに投票します」と支持を表明してくれる人もいました。

皆さんのご意見・ご要望をお寄せください。要求実現のためご一緒に力を合わせていきましょう！
〒365-0031 鴻巣市ひばり野１-30-18 ☎048-542-7072 FAX048-542-7101 携帯090-2553-5215
ホームページ 公式ウェブサイト http://www.takeda-etsuko.com

鴻巣市長　並木　正年　様
教育長　　望月　栄　　様

学校給食の無償化と、安全な地元農産物の活用を求める要望書

学校給食は、子どもたちの食育や健康にかけがえのない役割をはたしています。鴻巣市の場合年間の給食費の負担は、小学校で４万９５００円、中学校で５万７２００円となっています。さらに物価高騰も重なり家計への負担は大きくなっています。７人に１人の子どもが貧困状況ともいわれ、子育て世代には給食費無償化は切実な願いです。少子化対策、子育て支援として学校給食無償化は多くの市町村で広がっています。

埼玉県では、６３市町村中５町村で完全無償化，一部助成を含めると２３市町村が実施しています。１０月の参議院本会議で岸田首相は「学校給食費を自治体等が補助することを妨げるものではない」と答弁しました。学校給食法で給食は教育の一環として位置づけており、憲法２６条で「義務教育はこれを無償とする」と明記しています。鴻巣市でも学校給食費の無償化に踏み切るべきです。

また、埼玉県は全国でも有数の米や野菜の生産県です。学校給食は安全な地元農産物を活用はすることで地域活性化が生まれます。積極的に取り入れるよう求めるものです。
子どもたちが健康でのびのびと育つ教育環境実現のため以下のことを要望します。

『要望項目』
１、　小中学校の全児童生徒の学校給食費を無償化してください
２、　安全な地元農産物を学校給食に活用してください
３、　県・国に対して小中学校等の給食費を無償化するよう働きかけてください

氏　名	住　所

※署名は個人情報保護法にもとづき署名の目的以外には使いません

取扱い団体　日本共産党鴻巣市委員会
連絡先　竹田えつ子　０９０－２５５３－５２１５　すわみつえ　０８０－５０３９－２７８５